

2022年6月30日【第22-27号】

— 地域と共創しながら地域活性化に寄与 — 東京都台東区と地域資源を活かした連携協定のもと 同区で事業を展開する東武グループと3社連携事業を開始

クラブツーリズム株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:酒井博、以下クラブツーリズム)は、東京都台東区(台東区長:服部征夫、以下台東区)との連携協定のもと、台東区で事業を展開する東武鉄道株式会社(本社:東京都墨田区、取締役社長:根津嘉澄、以下東武鉄道)および東武グループとの3社連携事業を開始します。第一弾として、東京スカイツリーや浅草東武ホテル、東武博物館など東武グループ各社(*)の協力を得て、日帰りツアー『1日でTOBUの魅力に迫る!東武浅草駅裏側探検ツアー』(現地集合型プラン、旅行代金:16,900円、設定時期:2022年10月~2023年2月)を7月1日より販売開始します。

3社連携事業は、昨年11月1日に台東区と締結した「観光分野における連携協定」に基づき、台東区で事業を展開する東武グループとの連携により「持続的な江戸東京の魅力・活力創出事業」として実施するものです。東武グループとともに、連携先である台東区を含む周辺地域の魅力の発掘・旅行商品化を通じて、地域活性化に向けた持続的な発信を目的としています。昨年11月12日にスタートした同区の東京地下鉄株式会社(東京メトロ)との協働事業に続く取り組みとなります。

第一弾のツアーは、東武グループの施設を1日で楽しんでいただく、現地集合・現地解散型のツアーです。普段は入ることができない東武浅草駅の5番線ホームや貴賓室の見学、営業時間前の東武博物館の貸し切り見学などを組み込み、当ツアーでしか得られない体験価値を提供します。

*東武グループ協力各社

東武タワースカイツリー株式会社(本社:東京都墨田区、取締役社長:岩瀬 豊、施設名:東京スカイツリー®)
株式会社東武ホテルマネジメント(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:小檜山 隆 施設名:浅草東武ホテル)
一般財団法人東武博物館(所在地:東京都墨田区、施設名:東武博物館)



東武浅草駅(5番線ホーム)



東京スカイツリー®



東武博物館

■ツアー概要『1日でもTOBUの魅力に迫る！東武浅草駅裏側探検ツアー』

<ツアー詳細> <https://bit.ly/3OkXx02> (コース番号:JH130-988)

< 出発日 > 2022年10/18(火)、10/28(金)、11/16(水)、11/24(木)

2023年1/11(水)、1/20(金)、1/24(火)、2/10(金)

< 旅行代金 > 16,900円

<ツアーのポイント>

- ①東武博物館を営業時間前に貸し切り見学。スタッフによるとうきょうスカイツリー駅の歴史紹介のほか、電車シミュレーションでの運転体験も楽しめます
- ②開業10周年の東京スカイツリー®からの絶景と、634mを支える構造を見学
- ③すみだエリアの歴史を学ぶ、ガイド付すみだリバーウォーク(ガイドイングリシーバー付)
- ④浅草東武ホテルで選べるランチコース(肉料理また魚料理)
- ⑤東武鉄道・浅草駅の普段は立ち入れない「5番線ホーム」へご案内
更に抽選で、同ホーム内で駅員体験(案内放送やホーム上での収集物拾い体験)
- ⑥浅草駅構内にある賓客をお迎えする「貴賓室」を外から見学
- ⑦浅草の時を刻む「松屋浅草の時計台」を通常は立ち入れない場所から見学
- ⑧東武鉄道社員による浅草駅周辺の歴史を学ぶ「特別ミニ講座」
- ⑨ツアー記念に「台東墨田東京下町周遊きっぷ」をプレゼント

クラブツーリズムは、地域やその地域に根差した企業と共に新たな価値を創り出し、社会の問題解決や持続可能な社会を見据えた新しいビジネスモデルづくりを進めてまいります。